

**国際協力委員会**

<p>1, 2 月</p>	<p>1. 平成 24 年第 1 回委員会 (1/17) 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東アジアプロジェクト インド地域調査及びデータベース化の進捗状況確認</li> <li>・ 国際会議 (2/22) の準備状況</li> </ul> <p>2. 第 2 回委員会 (2/6) 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東アジアプロジェクト インド地域調査及びデータベース化の進捗状況確認</li> <li>・ 国際会議 (2/22) の準備状況</li> <li>・ 平成 25 年度以降の農林水産省事業のテーマについて</li> </ul> <p>3. 国際会議 (インド、バングラデシュ、ネパール、スリランカにおける食品及び食品添加物の法的枠組みと事例研究 : 2/22 10:00-17:00、海運クラブ、参加者 80 名) 開催</p>
<p>3, 4 月</p>	<p>1. 平成 25 年第 3 回委員会 (3/7) 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東アジアプロジェクト インド地域調査及びこれまでの調査結果のデータベース化の進捗状況確認</li> </ul> <p>2. 第 4 回委員会 (4/18) 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東アジアプロジェクト 第 IV 期報告書配布</li> <li>・ これまでの調査結果のデータベース化の進捗状況確認 (5-6 月予定)</li> <li>・ 平成 25 年度以降の農林水産省事業 (第 V 期) のテーマについて検討</li> <li>・ Codex 会議の報告 : 第 45 回 CCFA (3/17-22 北京)、第 7 回 CCCF (4/8-12 モスクワ)</li> <li>・ International Cooperation Platform(ICP)のアイデア説明 (ILSI SEAR との協力についての新たな取り組み)</li> </ul>
<p>5, 6 月</p>	<p>1. 平成 25 年第 5 回委員会 (6/28) 開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度より、新たに 5 名が新規参加。</li> <li>・ 平成 25 年度農林水産省「食品産業グローバル革新支援事業」(第 V 期)への応募 (5/22) の進捗状況</li> <li>・ 調査国としてカンボジア、ブルネイ、ミャンマー、ラオス及び台湾、調査項目として機能性食品の追加を提案。</li> <li>・ 7 月中旬応募結果発表、8 月中旬事業開始予定。</li> <li>・ これまでの調査結果 (第 I~IV 期) のデータベースの紹介、USB メモリー配布。ILSI Japan のホームページに公開。</li> <li>・ Codex 会議の報告 : 第 41 回食品表示部会 (CCFL 5/14~17 シャーロットタウン、カナダ)</li> </ul> <p>2. 次回会議予定 : 7 月 25 日 (木) 15 : 00 - 17 : 00</p>
<p>7, 8 月</p>	<p>1. 平成 25 年第 6 回委員会開催 (7/25)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ BeSeTo 会議 (9/10-11 北京で開催予定) およびシンポ。日本からの発表題材について討議。(栄養表示、機能表示、残留農薬、BSE 検査の現状、アルミ規制、ゴマ、カシューナッツのアレルギー表示、農水省プロジェクト、ILSI 台湾創立について、など)</li> <li>・ 平成 25 年度農林水産省「食品産業グローバル革新支援事業」(第 V 期)への応募 (5/22) の進捗状況 (調査国としてカンボジア、ブルネイ、ミャンマー、ラオス及び台湾、調査項目として機能性食品の追加を提案)</li> </ul> <p>2. 平成 25 年第 7 回委員会開催 (8/27)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ BeSeTo 会議およびシンポ。日本からの発表内容の確認。(栄養表示、ウーロン茶の残留農薬、アルミ規制、アレルギー表示、過酢酸製剤に対する厚労省の対応、食品添加物の動向、JAS 法の改正、農水省プロジェクトについて、など)</li> <li>・ 農水省プロジェクト進捗状況。補助金交付内定。(9/2 付承認)</li> </ul> <p>次回会議予定 : 9 月 25 日 (水) 15 : 00 - 17 : 00</p>

9, 10 月	<p>平成 25 年第 8 回委員会開催 (9/25)</p> <p>1) BeSeTo 会議&amp;ワークショップ報告 (9/10-11、北京)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日中韓の他、東南アジア (マレーシア)、台湾支部からも参加。また、消費者庁食品表示企画課、中国国家食品安全リスク評価センター、KFDA (韓国) など各国行政機関からオブザーバー参加があった。</li> <li>・ ①栄養表示規制・規格、②食品管理制度の変更状況、③各国の食品安全のトピック、④リスク評価、⑤各国法規、ガイドライン関連、⑥農水省プロジェクトについて各国からの発表及び質疑が行われた。</li> <li>・ BeSeTo 会議に先立ち 9/10 午前に、日中韓及びマレーシアの行政機関による「栄養表示規制要求ワークショップ」が開かれ、①韓国 (栄養政策と栄養表示) ②日本 (栄養表示法規) (消費者庁塩澤信良調整官) ③中国 (国家栄養表示基準) ④東南アジア (栄養表示法規) (マレーシア Dr. E-Siong Tee) について講演、質疑が行われた。</li> </ul> <p>2) 農林水産省平成 25 年度食品産業グローバル革新支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農水省から正式な決定通知があった (9 月 2 日付)。</li> <li>・ 調査対象国を追加 (台湾、カンボジア、ブルネイ、ミャンマー、ラオス) し、調査項目として栄養表示及び機能性表示を新たに追加。更にこれまでの調査資料のアップデートを行う。</li> <li>・ 中国、韓国、東南アジア、インド、台湾の各支部に調査依頼。12 月末を目途に情報収集する。</li> </ul> <p>次回会議は 11/21 (木) 15-17 時に開催の予定。</p>
11, 12 月	<p>平成 25 年第 9 回委員会開催 (11/21)</p> <p>1) 農林水産省平成 25 年度食品産業グローバル革新支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情報収集進捗見通し (ILSI 該当支部には依頼済み)</li> <li>・ 国際会議：来年 3 月 4, 5 日ヤンゴン (ミャンマー) で開催予定</li> <li>・ 1 日目：(公開) ミャンマーの行政機関 (主として FDA) 及び研究者を対象とした教育的セミナー</li> <li>・ 2 日目：(非公開) 農水省、厚労省、ILSI、ミャンマーFDA</li> <li>・ 出来るだけ当委員会のメンバーから多く参加するようにしたい</li> </ul> <p>2) 農水省プロジェクト来年度以降の見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の公募・応募形式ではなく、委託形式になる模様</li> <li>・ 国 (欧、米、ブラジル、ロシア、UAE 等)、品目 (調味料、菓子、レトルト食品等) を広げ、データベース化する意向</li> </ul> <p>3) コーデックス栄養・特殊用途食品部会会議報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ トランス脂肪酸フリー強調表示：実質討議が始まるのは 2015 年からか?</li> <li>・ 栄養参照量 (NRV)、非感染性疾患に関わるカリウムの潜在的 NRV、フォローアップミルク、育種選抜により栄養強化された農作物由来食品の表示等</li> </ul> <p>今回は 1/10 (金) 15-17 時に開催の予定 (事務局会議室)</p>